

**公益社団法人沖縄県工業連合会**  
**「学校と産業界の交流事業」**  
— 企業経営者等による教育現場への積極的な参画 —

**1. 事業名**

学校と産業界の交流事業

**2. 実施の目的・ねらい**

本会では将来を担う子供達に地場産業への理解を深めてもらうことを目的に7月の県産品奨励月間で「ふるさと企業訪問」を実施している。参加した子供達からは好評で、事後のアンケートでは地場産業へ関心を持った子供も多い。

本会としても県産品奨励月間の一過性の取り組みだけではなく、通年的に学校と産業界の交流を促進することにより、子供達が職業について考えるきっかけとなることはもとより産業教育の向上にもつながり、ひいては地場産業への理解を深めることが期待できる。

**3. 実施内容**

- (1) 学校への「出張授業」(講師として授業に参加)
- (2) 先生方の研修会・勉強会やPTA会合等での講演
- (3) その他(講演会・勉強会等の講師 他)

**4. 対象範囲**

主に沖縄県内の小学校高学年、中学校、高等学校を対象。  
ただし、離島については予算の関係上、年間2～3件程度とします。

**5. 実施方式**

県教育庁を通じ各学校へ募集し、希望する学校へ同事業を実施する。

**6. 実施期間**

※平成17年度より実施

**7. 講師(別紙)**

本会会員の中から経営や技術の分野で実績のある経営者・役員及び企業OB等に依頼し講師登録する。

**8. 出張授業・講演会等での主なテーマ**

- ・ものづくりの素晴らしさ
- ・仕事の意義、楽しさ、厳しさ
- ・地場産業、県産品愛用、企業の課題、環境問題 他

**9. 実施体制**

主催：公益社団法人沖縄県工業連合会

**10. 実施費用**

無料

**11. 実績(前年度詳細は別紙)**

平成17年度：4校 190名	平成22年度：4校 353名
平成18年度：8校 1,000名	平成23年度：5校 941名
平成19年度：21校 3,971名	平成24年度：10校 1,319名 (教諭研究会1含む)
平成20年度：14校 2,068名	平成25年度：19校 2,403名 (教諭研究会1含む)
平成21年度：19校 2,505名 (PTA研修会1含む)	平成26年度：7校 605名 (教諭研究会2含む)